

受付番号	5	受付月日	2月12日
		午前・午後	1時35分

東郷町議会議員 水川淳 殿

東郷町議会議員 会派名 新東会
 議席番号 13 番氏名 近藤 鑛 治 (印)

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式）・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 4 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 令和2年度施政方針について	<p>(1) 放課後児童クラブの長期休業期間中の開始時間を、保育園の開始時間と合わせ午前7時30分から受け入れることについて伺う。</p> <p>ア 長期休業期間中とは、具体的にどの期間を指しているか。また、土・日等については、どのようになっているか。</p> <p>イ 募集の結果、申し込み状況は各児童館別にどのようであったか。また、この結果は、想定通りであったか。</p> <p>ウ この事業を始めるにあたり、保護者等の意見聞き取りの際、通常日での開所について全児童館の土曜日開所の要望は出なかったか。(中部児童館のみ土曜日に開所している)。</p> <p>エ 長期休業期間中の一般来館者利用は、開所中であれば利用できるか。(7:30~19:00)</p> <p>オ 職員の確保、経費について、どのように考えているか。</p> <p>(2) 大型商業施設オープンにより、来場者による混雑の影響を最大限緩和できるようにしっかり対策に取り組んでいくことについて伺う。</p> <p>ア 今年の秋に迫っているが、対応策についてどこ調整され進めるのか伺う。</p> <p>イ 具体的にどの個所を、どのように改善を考えているか。またその予算はどれほどか。</p> <p>(3) 町制50周年を祝う各種記念事業を順次展開していくという内容について伺う。</p> <p>ア 記念式典、特別事業について、「事業の内容・時期・予算」について伺う。</p>	町長 教育長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
	<p>イ 冠事業として計画している事業は、何かあるか。また「その内容・時期・予算」はどのようなになっているか伺う。</p> <p>ウ 町史編纂に代わる「制作資料について」は、どのような内容になるか。また、発行時期・部数・予算はどのようなになっているか。</p> <p>エ 町内外への発信として「ふるさと納税」返礼品の活用（50周年記念事業に対する）については、どのようなになっているか。</p> <p>オ ふるさとの踊りとして、東郷音頭・東郷小唄に加え、新旧住民が融合できる「新たな新曲」の提案をしたが、その後の進捗状況はどのようなになっているか。</p> <p>カ 50周年事業を実施することで、どのような成果を期待しているか。また、総額いくらの予算か。</p> <p>(4) 令和2年度は、諸輪地区の渋滞解消に向けた道路整備等の設計を実施するとあるが具体的にその内容について伺う。</p> <p>(5) 次期都市計画マスタープランの策定を進める中で、都市計画道路「日進三好線」を含む、地域の新たな土地利用の可能性を具体的に検討する調査を実施することについて伺う。</p> <p>ア 本町の将来のまちづくりに重要な路線である。調査は、どのような内容・方法で実施されるか。また、予算はどのようなか。</p> <p>イ 愛知県総合教育センターについては、建物延命の修繕（15年の延命）は行われた。しかし広大な敷地を有しており、県も有効活用の研究をされていると考える。将来を見据え本町にとってもより良い活用となるよう、情報を共有させていただき、進めて行く必要があると考えるがどのようなお考えか伺う。</p> <p>ウ 名古屋大学大学院生命農学研究科附属フィールド科学教育研究センター東郷フィールドについても、広大な土地を有しており同様に情報を共有し、ご理解・ご協力を得る必要があるが、その考えについて伺う。</p> <p>(6) 給食について、食材の高騰により給食費の増加分の公費負担分に加え、保護者の皆さ</p>	<p>町長 教育長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
	<p>んに更に負担軽減を実現するため、令和 2 年度より学校給食の定額制を導入する。これまでと比較して概ね 15%の軽減になる。安全な食材で「日本一おいしい給食」に向け創意工夫していく。地産地消・有機栽培の食材の更なる活用など、これらのことについて伺う。</p> <p>ア R1 年度に食材の高騰分について公費負担されていますが、具体的に何に対応されたか。</p> <p>イ 学校給食の定額制とは、どのようなことか。このことによるメリット・デメリットはどのようなことがあるか。公費負担・保護者負担はどのように変わるか。</p> <p>ウ 地産地消の食材を活用について、具体的にどのような食材を、給食に何回使用されて来たか。生産者と作付け等調整されているか。また、R2 年度は、品目・予算はどのようなになっているか。品目を増やすのか、使用頻度か、どのように考えているか。</p> <p>エ 有機栽培について、R1 年度はどのような食材使い、給食に何回提供できたか。R2 年度については、どの様な取り組みを予定されているか。また、児童の有機食材に対する反応はどの様であったか。</p> <p>オ 町長が言われる「日本一おいしい給食実現に向けて」とは、目指すところはどのような給食か。また、おいしい給食とはどのようなものか。食材として、地産地消・有機栽培の食材を今後どの程度活用していく考えか、費用についてどの程度まで公費負担を考えているか。</p> <p>(7) 未就学児の移動経路や学校通学路について 安全性の点検・対策検討を徹底的に行い必要箇所に計画的に防護柵を整備することについて</p> <p>ア 安全点検は、学校関係者等を含め関係者で毎年実施され、危険箇所については改善要望がすでに出されているが、どのように把握されているか伺う。また R2 年度の点検はどなたがいつ頃予定され、何か所の予定の予算を組んでおられるか。</p> <p>イ 職員が通学路の危険箇所 10 か所に、毎</p>	<p>町長 教育部長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>2 農業の担い手問題について</p>	<p>日安全活動をされていると伺っているが、今後も継続される予定であるか。また、現場に立ったことで問題点が浮き彫りになったでしょうか。披露することがありましたらお願いします。</p> <p>ウ 町道の照明灯、標識等の道路付属物の設置等の条件はどのようになっているか。R2年度予算はどのようになっているか。</p> <p>農業従事者の高齢化・後継者不足による、近未来の農地管理を不安視する声は、ますます大きくなっている。新たな施策が見つからず遊休農地の増加が懸念される。農地は災害対策面においても重要な役割を果たしている。今ならまだできる。しっかりと取り組まなければならないと考える。</p> <p>(1) 高齢化等の理由で農作業ができなくなった農業従事者の相談窓口はどこか、その対応はどのようにされているか。また、そのような相談は多くなっているか。</p> <p>(2) 解決策の一つとして、農産物のブランド化、流通経路の確立など考えられるが、本町ではどのような取り組みをされているか。</p> <p>(3) 担い手不足解消策として、どのように考えているか。例えば、県内の高等学校で農業に関する学科を持つ学校と連携し、将来本町で農業従事希望者ができれば支援体制を作るなど前向きな研究をお願いしたいが、そうした考えはないか。</p> <p>(4) 農協等関係団体と対策について、どのように連携・検討されているか。</p>	<p>町長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。